

# 仙台稲作情報 2026 (第3号)

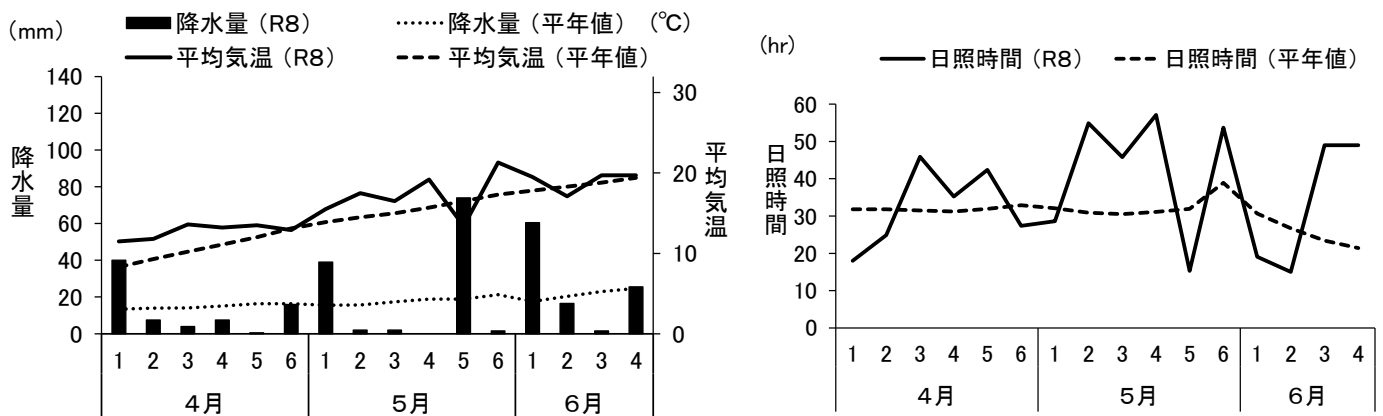
宮城県仙台農業改良普及センター TEL : 022-275-8410 FAX : 022-275-0296

http://www.pref.miyagi.jp/sd-nokai E-mail : sdnokai@pref.miyagi.lg.jp

## ○栽培管理のポイント

- ▷目標莖数確保を確認して、中干しを実施しましょう。
- ▷生育が遅れている場合は浅水管理により莖数の確保に努めましょう。
- ▷いもち病の早期発見・早期防除に努めましょう。
- ▷水田内や畦畔等の雑草防除を徹底し、斑点米カメムシ類の被害を防止しましょう。

### 1 気象経過 (仙台 令和8年4月第1半旬～6月第4半旬)



- ・6月の平均気温はおおむね平年並みで推移しました。
- ・降水量は6月上旬にかけて多く、日照時間は6月上旬は少なく中旬は多くなりました。
- ・東北南部の梅雨入りは6月20日頃で、平年値より8日遅く、昨年より3日早くなりました。なお、平年値の梅雨明けは7月24日です。

### 2 管内調査ほの生育状況

#### 移植栽培

仙台湾沿岸、北部平坦ともに、ひとめぼれのほ場は草丈が平年より低く、莖数は少なくなっています。仙台湾沿岸のササニシキのほ場では、草丈、莖数、葉色とも平年並みでした。(表1)

古川農業試験場の5月11日移植ひとめぼれでは、莖数は平年並み、草丈・葉色は平年を下回り、葉数は平年より0.5枚少なく、生育ステージはややおくれています(表2)。

表1 管内の6月19日生育調査結果

品種	地帯区分	調査地点		田植日	栽植密度 (株/㎡)	6/19調査		
						草丈 (cm)	莖数 (本/㎡)	葉色 (GM)
ひとめぼれ	仙台湾沿岸	仙台市 宮城野区	本年	5/16	13.5	29.5	172	36.7
			前年(比・差)	5/23	15.8	87%	76%	-4.3
			平年(比・差)	5/18	14.7	83%	68%	-4.5
	北部平坦	大郷町	本年	5/24	15.3	25.4	283	42.1
			前年(比・差)	5/18	15.0	75%	94%	-0.3
			平年(比・差)	5/13	16.1	67%	69%	-1.4
ササニシキ	仙台湾沿岸	仙台市 若林区	本年	5/13	13.5	36.5	331	41.7
			前年(比・差)	5/18	14.7	91%	103%	-0.2
			平年(比・差)	5/13	13.8	96%	96%	±0.0
にじのきらめき	北部平坦	大郷町	本年	5/15	19.0	32.2	456	42.2
			前年(比・差)	5/22	18.9	96%	181%	+7.5

※平年値は、直近5か年の平均値。にじのきらめきは、昨年から調査しているため平年値なし。

表2 古川農業試験場 生育調査結果（北部平坦 5月11日移植ひとめぼれ）

草丈(cm)			莖数 (本/㎡)			葉色(GM)			葉数		
本年	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差
29.0	73	76	506.9	94	98	43.7	-1.9	-1.4	7.8	-0.6	-0.5

※平年値は、直近5か年の平均値。

◆宮城県農政部みやぎ米推進課ホームページで県内の水稻生育状況等を掲載しています。

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/noenkan/komezukuri.html>

### 乾田直播栽培

仙台湾沿岸のひとめぼれ乾田直播ほ場では、莖数が672本/㎡と多くなっています。

表3 6月19日生育調査結果（乾田直播栽培）

品種	地帯区分	調査地点	播種日	苗立数 (株/㎡)	6/19調査		
					草丈 (cm)	莖数 (本/㎡)	葉色 (GM)
ひとめぼれ	仙台湾沿岸	仙台市 若林区	4/10	210	35.7	672	36.5

※今年度から調査をしているため、前年値・平年値なし。

## 3 本田管理

### 移植栽培

#### (1) 水管理

- ・分けつの増加が緩慢なほ場では、目標莖数の確保が平年より遅れる可能性があります。莖数が少ないほ場は、温暖な日は浅水管理を行う、早朝または夜間のかんがいにより水温を維持するなどして莖数の確保に努めましょう。

## (2) 中干し

- ・中干しは、「土壌に酸素を供給し、根の活力を向上させる」「無効分げつの発生を抑制し、葉の受光姿勢を良くする」「作土層の硬化を促進し、倒伏軽減や秋作業を楽にする」等の効果があります。
- ・目標茎数を確保したら早めの実施しましょう。1㎡当たりの茎数を確認する方法は、表4を参考にしてください。
- ・中干しの期間は7～10日間程度で、田面に小さな亀裂が入り軽く足跡がつく程度とします。水はけの悪い水田や大区画水田では、排水をしやすいするために溝切りを行いましょう。

表4 ほ場1㎡当たりの茎数を確認する方法

株当たり平均茎数	1㎡当たり茎数(本)		
	坪50株植え (15.2株/㎡)	坪60株植え (18.2株/㎡)	坪70株植え (21.2株/㎡)
20本	304本	364本	424本
24本	365本	437本	509本
28本	426本	510本	594本

生育が中庸な連続10株程度の茎数を数えて「株当たり平均茎数」を計算すると、表4から「1㎡当たり茎数」を求めることができます。

「株当たり平均茎数」が20本とすると、坪60株植えの場合、「1㎡当たり茎数」は364本となります。

### 【出穂期の目標茎数(㎡当たり)】

- |        |           |        |           |
|--------|-----------|--------|-----------|
| ・ひとめぼれ | 410本～460本 | ・だて正夢  | 350本～400本 |
| ・ササニシキ | 480本～510本 | ・金のいぶき | 440本～490本 |
| ・つや姫   | 430本～470本 | ・まなむすめ | 390本～440本 |

## (3) 病害虫防除

### ① いもち病

- ・補植用残苗は直ちに処分し、いもち病を確認した場合は、本田での発生に注意しましょう。
- ・箱施用剤で予防防除を行っても発病が見られた場合は、速やかに茎葉散布剤で防除しましょう。
- ・箱処理剤を使用していない場合は、6月中下旬に水面施用剤などによる予防防除を行いましょう。
- ・BLASTAM(ブラスタム)で葉いもちの感染好適条件の出現を確認することができます。ほ場の見回りに活用し、早期発見・早期防除に努めましょう。

※BLASTAMは病害虫防除所のサイト

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/byogai/blastam.html>を参照

### ② 斑点米カメムシ類

- ・水田内のヒエやホタルイ等の雑草は、稲の出穂前にカメムシ類を水田内に呼び寄せる原因となります。雑草の種類と葉齢を確認の上薬剤を選定し、7月上旬頃までに防除しましょう。
- ・斑点米カメムシ類の発生を抑制するため、稲の出穂15～10日前(7月中旬頃)までに休耕田や土手、畦畔等の草刈りを徹底し、雑草が出穂しないように管理しましょう。

## 乾田直播栽培

### (1) 水管理

- ・乾田直播栽培では移植栽培よりやや減水しやすいため、稲の草丈が 10cm 以上となったら、水深 5 cm 程度を目安に管理しましょう。
- ・目標茎数を確保した後は「飽水管理」の実施も有効です。

#### 【飽水管理の方法】

- ※飽水管理…地表に水はないが、土壌には足跡や溝に溜まる程度に水が含まれている状態で管理すること。
- ・水田の足跡に水が無くなったら入水し、表土が十分に湿ったら落水します。稲体強化、根の活力維持の効果が期待できます。
- ・実施期間は出穂期までとします。
- ・入水及び落水を速やかに実施できるように、溝切りを必ず実施しましょう。

### (2) 雑草防除

- ・水田を見回って雑草の発生状況を確認し、雑草が小さいうちに除草剤を散布しましょう。除草剤の選定に当たっては、雑草の種類や葉齢、使用時期（「ノビエ〇葉期まで」、「稲〇葉期以降」等）を確認し、適正に使用しましょう。

## 東北地方の向こう 1 か月の天候の見通し（6/20～7/19）

6/18 仙台管区气象台発表より抜粋

#### 予報のポイント

- ・期間のはじめは冷涼な空気が流れ込みやすく、気温がかなり低くなる見込みです。向こう 1 か月の気温は平年並か低いでしょう。

#### 向こう 1 か月の天候

- ・平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。

## = 令和8年度宮城県農薬危害防止運動実施中(～8/31) =

- ◇農薬の使用に当たっては、農薬のラベルをよく読み、周辺へ配慮し、飛散防止対策を徹底しましょう！
- ◇最新の農薬情報は、農林水産省ホームページで確認できます。  
([https://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n\\_tekisei/index.html](https://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_tekisei/index.html))

次回の稲作情報第 4 号は、7 月 1 日の生育調査結果をもとに 7 月 6 日頃の発行を予定しています